

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	国際統計分類Ⅰ
科目基礎情報				
開設学科	医療事務科	コース名		開設期 後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 30時間
単位数	2単位	授業形態	講義	
教科書/教材	診療情報管理テキストⅣ/(株)日本病院会			
担当教員情報				
担当教員	安孫子 かおり、武内 志保		実務経験の有無・職種	有・診療情報管理士
学習目的				
<ul style="list-style-type: none"> ・わが国の人口動態統計のしくみと意義を理解する ・人口動態統計に用いられる国際疾病分類（ICD）について理解を深め、その歴史と現状を理解する ・国際統計分類群に属するその他の分類体系について理解を深め、健康情報に関する幅広いコード体系についての意義を理解する 				
到達目標				
国際統計分類群（ファミリー）に属するその他の分類体系についての理解を深め、健康情報に関する幅広いコード体系について異議と問題点を理解する。また、わが国に導入されているDPC/PDPS（Diagnosis Procedure Combination/Per-Diem Payment System）制度におけるICDの利用について理解する。				
教育方法等				
授業概要	授業では様々な疾病に対してICD-10を使用して、実際にコード付けを行う。 疾病にコードを付けるだけではなく、その疾病に要因、処置、治療法なども合わせて説明する。			
注意点	ICD-10の第3巻を引き、第1巻を確認してコーディングする。そして、第1巻で確認するときには、学んだ臨床医学の復習をするように心がける。CD-10の構造も理解すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する	
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	レポート	0%		
	成果発表 （口頭・実技）	0%		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	国際疾病分類論（1）	わが国の人口動態統計が理解できる		
2回	国際疾病分類論（2）	国際疾病分類（ICD）の歴史が理解できる		
3回	国際疾病分類論（3）	国際疾病分類（ICD）の現状が理解できる		
4回	国際疾病分類論（4）	国際疾病分類（ICD）の構造が理解できる		
5回	国際統計分類群論（1）	国際統計分類群ファミリー（WHO-FIC）の構造が理解できる		
6回	国際統計分類群論（2）	国際疾病分類-腫瘍学(ICD-O)が理解できる		
7回	国際統計分類群論（3）	国際機能分類（ICF）が理解できる		
8回	国際統計分類群論（4）	その他の国際統計分類群ファミリーが理解できる		
9回	国際疾病分類の利用（1）	原死因の選択ルールが理解できる		
10回	国際疾病分類の利用（2）	主要病態の選択ルールが理解できる		
11回	国際疾病分類の利用（3）	診断群分類（DPC）における国際疾病分類（ICD）の利用が理解できる		
12回	演習問題（1）	演習問題を解答できる		
13回	演習問題（2）	演習問題を解答できる		
14回	演習問題（3）	演習問題を解答できる		
15回	演習問題（4）	演習問題を解答できる		